



ONLY ONE COMPANY

SUPERO SEIKI

**Design, Development,
Manufacturing,
System-Integration
& Engineering Service
for Bulk Handling System
and Special Valves.**



流体輸送の明日へ技術集積

バルブのハイテクノロジー

あらゆる分野の産業において、プラント内を縦横に走る配管は、プラントの運転に欠くことのできない重要な設備です。上水、下水、農業用水などの公共事業をはじめ、電力、石油化学、製鉄などの産業の種類によって、配管内を流れる流体はさまざまな特性を持ち、必要に応じて緻密な流量調整機能が求められます。

私達は、1973年創業以来「バルブにも配管と同様の耐久性を」との思想のもと、さわめて信頼性の高い製品を追及しています。とくに“ゴムライニングバタフライ弁”は優れたシール性と耐久性を誇り、メンテナンスフリーを実現。これを標準製品として位置づけ、汎用製品とは一線を画しています。

粉体（ばらセメント／フライアッシュ）輸送のパイオニア

1974年より、ばらセメント、フライアッシュなど、粉体の空気輸送用ニューマチックコンベヤー「エアスライド」の製作、販売を始め、粉体輸送のトータルエンジニアリングから製造まで行い、セメント、フライアッシュ専用船の荷役設備（セルフローディング、アンローディングシステム）一式の設計～製造を行っております。納入実績は国内ではNo.1、また海外においても数多くの実績を挙げてきました。

また、陸上設備（サイロ設備、シップローダー）等についても数多くの実績を挙げてきました。

石炭、石灰石輸送のスペシャリスト

セメントなどの粉体輸送設備だけでなく、2010年には、固形物の輸送専用船のシステムを開発し、石炭専用輸送船の荷役設備一式（セルフアンローダー）を受注し、設計から製造、納入まで一括して行っております。

私達の総合技術が日々、高度化するニーズに的確にお応えし、流体輸送の明日を開きます。





技術とともに歩む



会社概要

商号 : スペロセイキ株式会社
代表者 : 代表取締役社長 橋本 圭史郎
設立年月日 : 1973年4月25日
資本金 : 15,000,000円
社員数 : 55名
本社及び工場所在地 : 〒803-0185 北九州市小倉南区石原町189番地
TEL (093) 451-0390 FAX (093) 452-3549
東京営業所 : 〒101-0046
東京都千代田区神田多町2-3 不動商事ビル6F
TEL (03) 5295-3365 FAX (03) 5295-3364
敷地及び建物
第1工場 : 工場敷地 2,040㎡ 工場建物 1,398㎡
第2&第3工場 : 工場敷地 3,000㎡ 工場建物 1,980㎡
工場概要 : 日本水道協会 (JWWA) 検査工場
: 日本消防安全センター型式評定取得工場
: ISO9001 2008年度版取得工場 (Det Norske Veritas)
: 機械器具設置工事業 (一般建設業)
URL : <http://www.superoseiki.co.jp>
E-Mail : info@superoseiki.co.jp



製造品目

粉体輸送設備及び機器

- ・エアスライドコンベアー (粉体輸送用)
- ・各種粉体運搬専用船 荷役設備設計、製造 (セルフローディング、アンローディングシステム)
- ・各種粉体輸送陸上設備 設計、製造 (シップローダーなど)
- ・各種粉体貯蔵サイロ エアレーションシステム 設計、製造
- ・各種粉体用エアレーションノズル及びシステム 設計、製造

石炭輸送設備及び機器

- ・石炭・石灰石運搬専用船 荷役設備設計、製造 (セルフアンローダーシステム)

鑄造製品

- ・ゴムライニング製各種バタフライバルブ
- ・メタルタッチ式高温高圧バタフライバルブ
- ・ナイフゲートバルブ・雨水処理施設用ナイフゲートバルブ
- ・エアー操作式ピストンバルブ・3方・4方・5方・6方切替弁

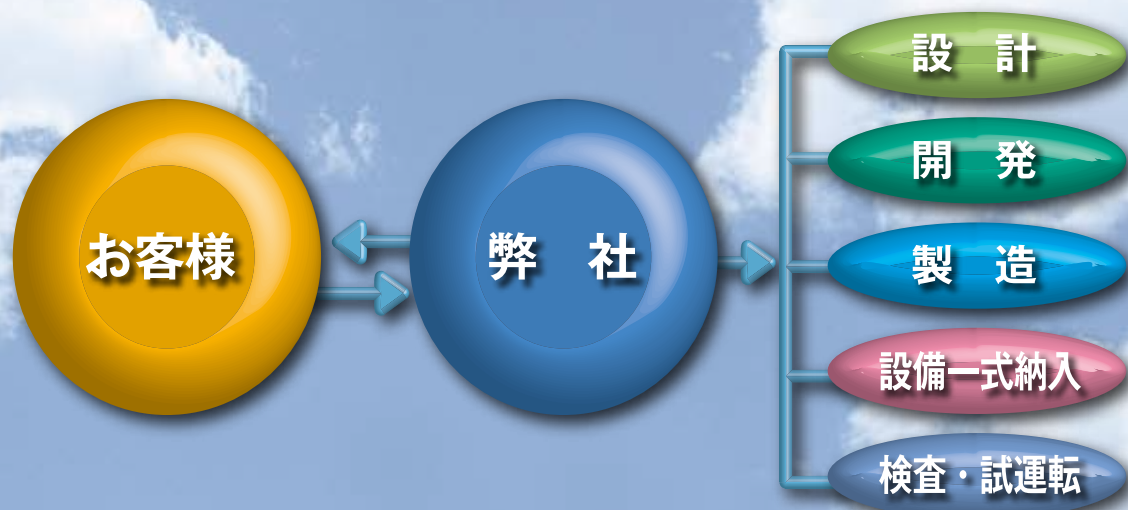
製缶製品

- ・各種バタフライダンパー
- ・偏芯型高密閉バタフライダンパー (チルチング弁)
- ・各種スライドゲート・二方切替ダンパー 他





御提案から御契約、納入後の総合試運転、御引渡しまで、一括して行い、お客様の費用負担と労力を軽減し、高品質なシステムを提供致します。



お客様のご要望に応じ、フレキシブルな対応が可能です。ご相談下さい。

御引合いから納入までの流れと所要日数（御参考）



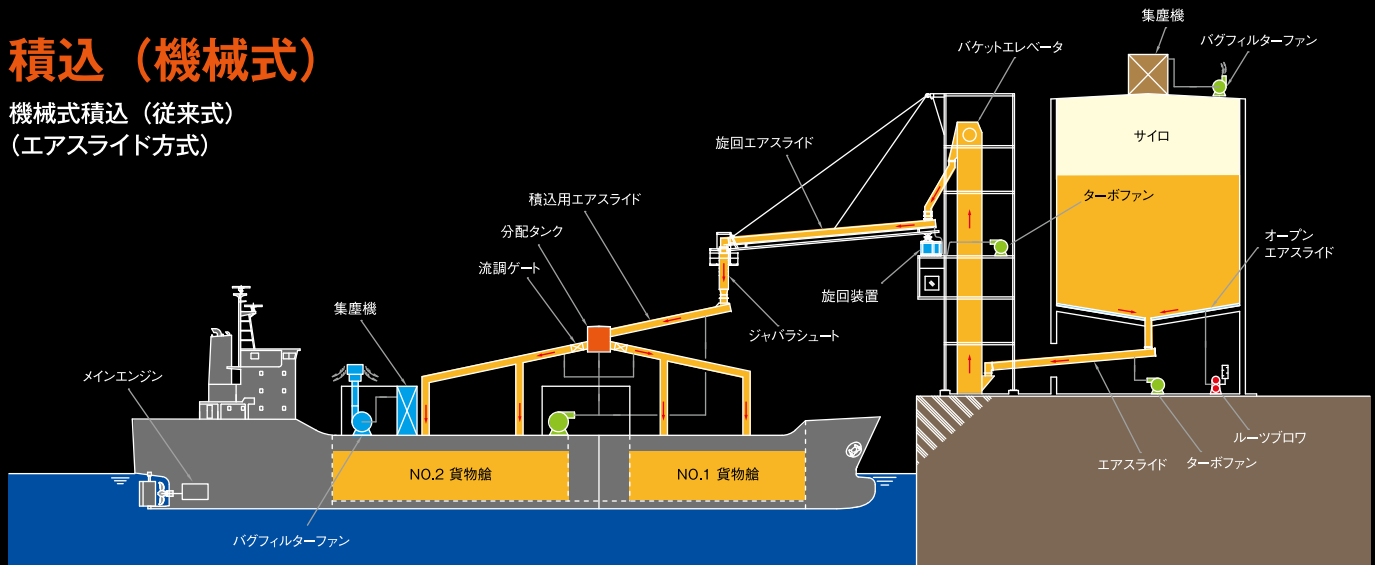


粉体輸送設備

(ばらセメント・フライアッシュ運搬専用船 荷役設備)

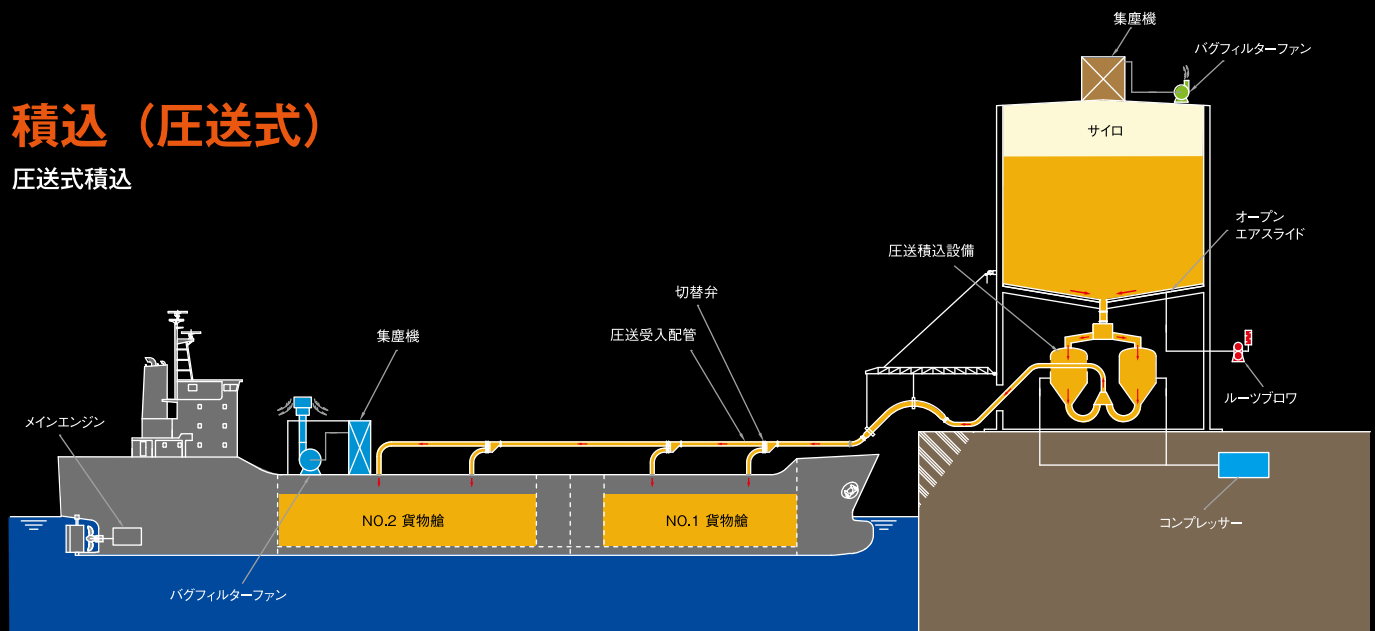
積込（機械式）

機械式積込（従来式）
(エアスライド方式)



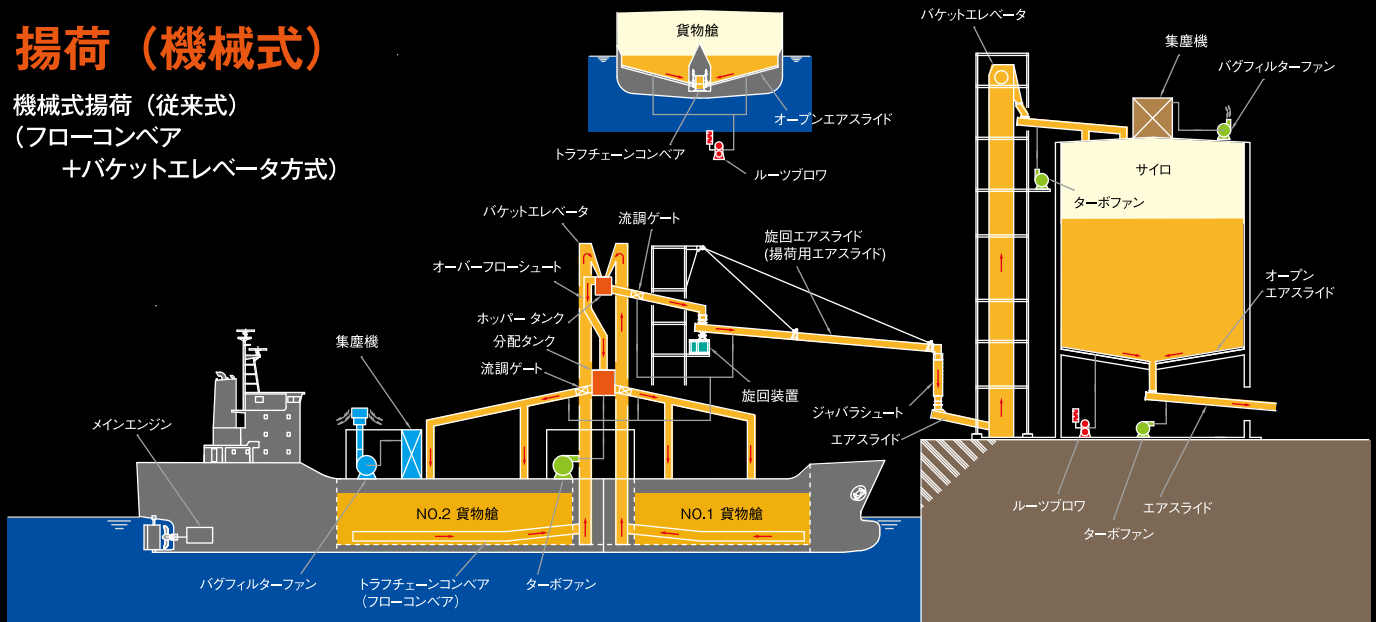
積込（圧送式）

圧送式積込



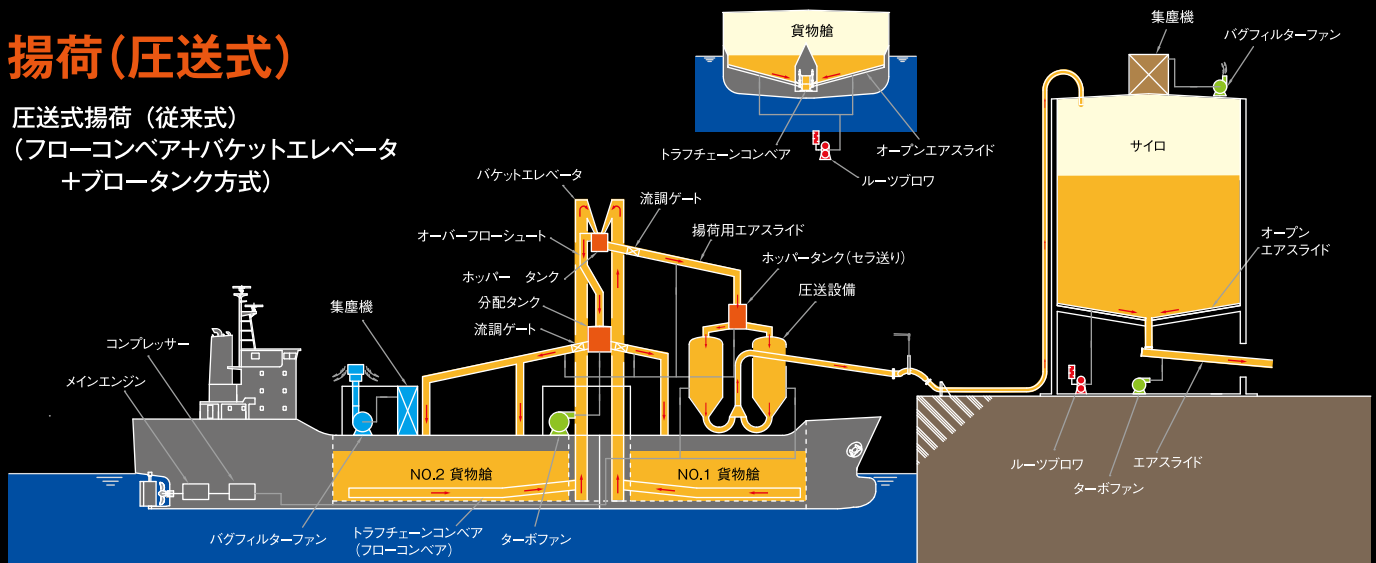
揚荷（機械式）

機械式揚荷（従来式）
（フローコンベア
+バケットエレベータ方式）



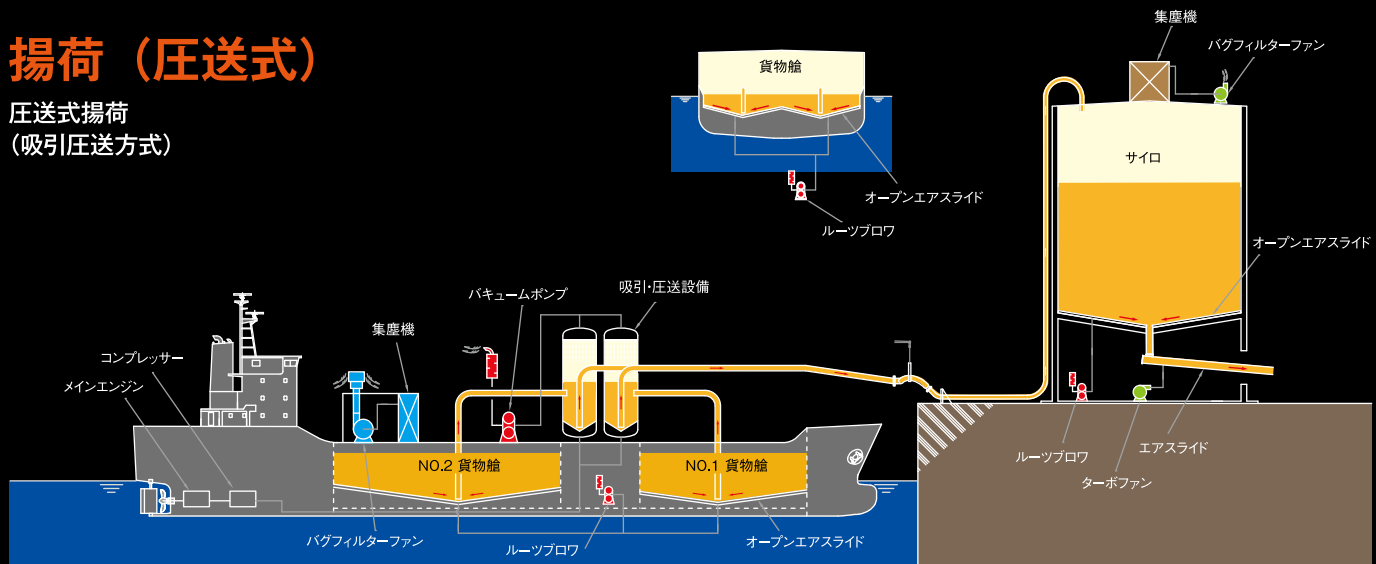
揚荷（圧送式）

圧送式揚荷（従来式）
（フローコンベア+バケットエレベータ
+ブロータンク方式）



揚荷（圧送式）

圧送式揚荷
（吸引圧送方式）





粉体運搬専用船(ばらセメント・フライアッシュ)荷役設備
セルフローディング・アンローディングシステム



粉体輸送陸上設備(ばらセメント・フライアッシュ) シップローダー(積込設備)・エアスライド



▲シップローダー



▲二重旋回式シップローダー



▲粉体輸送設備(エアスライドコンベア・バケットエレベーター)



▲粉体輸送設備(エアスライドコンベア)

ばらセメント・フライアッシュサイロ／エアレーションシステム



▲セメントサイロ



▲フライアッシュサイロ



▲セメント・フライアッシュ エアレーションシステム



▲セメント・フライアッシュ エアレーションシステム(サイロ内部)



▲セメント・フライアッシュ エアレーションシステム(サイロ内部)

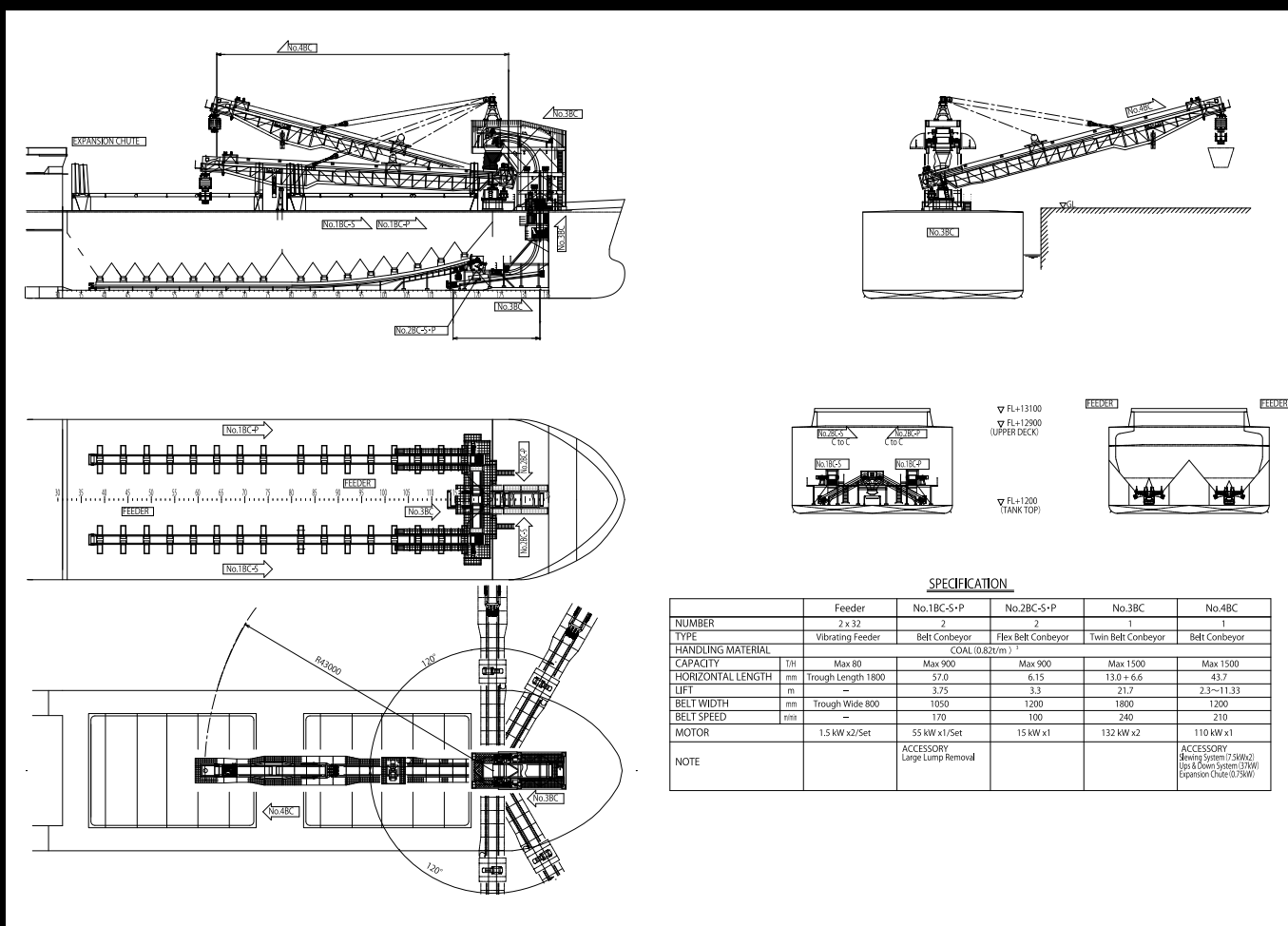


▲制御盤



制御盤▶

石炭輸送設備／石炭・石灰石運搬専用船 荷役設備 セルフアンローダーシステム



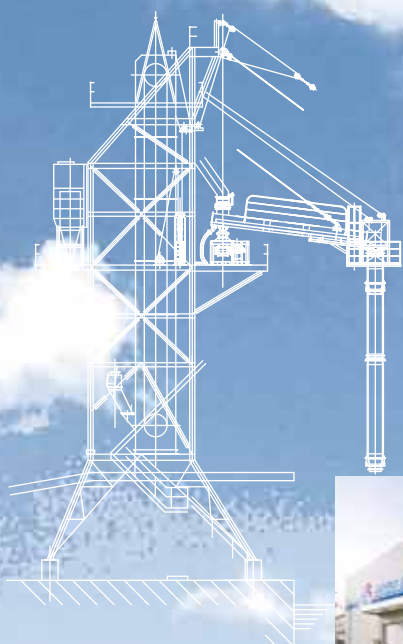
沿革と概況（敬称略）

- 1973年 スペロセイキ株式会社設立。
岡野バルブ製造株式会社との技術提携による加硫圧入式ゴムライニングバタフライ弁の製造、販売を開始。
機械加工の効率化のためマシニングセンターを設置。
騒音防止用サイレント弁開発。
- 1974年 粉体の空気輸送用ニューマチックコンベヤー「エアスライド」の製作・販売を開始。
海水用バタフライ弁のディスク（弁体）にナイロン樹脂コーティングの研究開発を行い、実用化に成功。
- 1976年 ジョイント型バタフライ弁、チェック弁、急速排気弁開発。
バタフライダンパー及び高密度型メタルタッチバタフライ弁を製造。
生産高の増加に伴い、第2工場を取得。
- 1979年 生産性向上のため、隣接の第3工場を取得。
- 1980年 地熱発電用としてネオフロン（4弗化エチレン6弗化プロピレン共重合樹脂）ライニングのセパレート型バタフライ弁を開発。
- 1981年 バルブの水圧及び空気圧試験設備の増設と自動化。
- 1982年 粉体の空気圧送ラインの切替弁（Two Way Valve）の開発。
高炉セメントの混合装置（Blending System）の開発。
冷凍装置用低温バタフライ弁の開発。
- 1984年 増産、品証体制強化のため第4工場改築、マシニングセンター更新。
- 1985年 大韓造船公社からセメント運搬専用船荷役設備一式を受注、納入。韓国からの荷役設備一式（全システム）の受注、第1船目となる。（8,000ton積＝1隻）
- 1991年 総合事務所新築。第4工場増改築。
大型弁加工用ターニング・中ぐり盤増設。
- 1992年 田淵海運／住友大阪セメントからセメント運搬専用船荷役設備一式を受注、納入。荷役設備一式（全システム）の受注としては、国内の第一船目となる。（7,500ton積＝1隻）
- 1995年 北陸電力 七尾太田火力発電所向フライアッシュ・シップローダー、旋回装置、テレスコプート昇降装置納入。2段旋回式（ブーム1次7.7m+2次7m）
- 1996年 銅板製新ジョイント型バタフライ弁開発。
タンクローリー車用アルミ製バタフライ弁開発。
低コスト型ウェハー型バタフライ弁開発。（JIS B 2032適合品、口径50～600A）
- 1997年 高温高圧用メタルタッチ（金属弁座）型バタフライ弁開発。
川重プラント／トクヤマから国内最大級、フライアッシュサイロ、



- エアレーションシステムを受注。(8,000トンサイロ)
 韓国 双龍海運／新亜造船から、フライアッシュ運搬専用船
 荷役設備一式を受注、納入。(10,500ton積＝1隻)
 韓国での荷役設備一式(全システム)の受注、第10隻目となる。
- 1998年 ジョイント型インラインタイプ逆止弁開発。
 ナイフゲート弁の製作・販売を開始。
- 1999年 30K高压用偏芯型ゴムライニングタイプ・バタフライ弁開発。
- 2001年 中部電力 碧南火力発電所専用フライアッシュ・タンカル運搬
 専用船荷役設備一式を受注、納入(積載3,000m³＝1隻)。
- 2002年 ナラサキスタックス／住友大阪セメントよりセメント運搬専用船
 荷役設備一式を受注、納入。(8,000ton積＝1隻)
 国内の荷役設備一式(全システム)の受注、納入、第15隻目と
 なる。
 関東エスメント(君津)向け 30,000tonサイロ引出しエアレ
 ション設備納入。(国内最大級のスラグ粉末サイロ設備)
- 2003年 ISO9001・2000年度版取得
 認証範囲:産業用バルブ・粉体輸送機器の設計・開発及び製造
 認証番号:00835-2003-AQ-KOB-RVA
 認証機関:DET NORSKE VERITAS MANAGEMENT
 SYSTEM CERTIFICATE
 粉体輸送設備について、吸引圧送(バキューム&圧送)方式に
 よる大量輸送設備を新規開発。
 IMO(国際海事機関)による「損傷時の復原性／ダメージ・スタ
 ビリティ」ルールに対応するシステムを開発した。
 台湾オーナーのセメント船荷役設備増設を行う。
- 2004年 中国(上海)にてセメント運搬専用船荷役設備一式を納入。
 (7,600ton積＝1隻)
 前年(2003年)に新開発した吸引圧送方式にて荷役設備一
 式を受注、納入。(韓国オーナー)
 韓国よりセメント運搬専用船荷役設備一式を受注。
 (10,300DWT＝3隻)
 荷役設備の設計、製作、納入までではなく、荷役設備の据付工
 事まで含むフルターンキーでの受注となる。
 国内、海外を含め、荷役設備一式(全システム)の受注30隻を
 更新。また、セメント船の荷役設備一部納入、改造等を含めると、
 延べ約150隻の設備に携わる。
 建設業許可 機械器具設置工事業取得((般-16)第
 99014号)
- 2005年 高シールタイプメタルタッチバタフライ弁実用新案取得。(実用
 新案登録第3109217号)
 イタリア(ナポリ)よりセメント運搬専用船 荷役設備改造案件
 を受注、納入。
 韓国よりセメント運搬専用船荷役設備一式を受注。
 (5,800DWT＝1隻)
 韓国での荷役設備一式(全システム)の受注、第15隻目となる。
 (株)クヤマ／福岡SS 8,000ton高炉セメントサイロ 抽出設
 備改造工事受注
- 2006年 増産、品証体制強化のため旧第1、第3工場を取り壊し、統合。
 新工場の建設を行い、工場スペースを拡大。第1工場と改め、製
 品生産の拡大を図る。
 (第1工場 敷地面積:2,040m²、建物1,398m²、2階建)
 また、旧第2・第4工場をそれぞれ、第2・第3工場と改める。
- 2007年 (株)クヤマ／福岡SS 5,500ton高炉セメントサイロ 抽出設
 備改造工事受注。
 カワサキプラントシステムズ／小名浜海陸運送 石炭灰シッ
 プローダ受注。(陸上設備)
 (1,000ton/hour ブーム旋回式(旋回半径34.5m))
- 2008年 太平洋エンジニアリング／太平洋セメント向け セメント船荷役
 設備一式を受注
 (749型セメント船荷役設備＝4隻、ブロータンク船＝1隻)
 2008年度に国内、海外を含め、荷役設備一式(全システム)の
 受注40隻を更新。
 カワサキプラントシステムズ／関西電力 舞鶴発電所向け灰処
 理設備受注。(陸上設備)(サイロ エアレーションユニット)
- 2009年 ISO9001・2008年度版に更新
 認証範囲:産業用バルブ・粉体輸送機器の設計・開発及び製造
 認証番号:00835-2003-AQ-KOB-RVA
 認証機関:DET NORSKE VERITAS MANAGEMENT SYSTEM
 CERTIFICATE
- 2010年 石炭・石灰石等、粉体以外の固形物の輸送設備(ベルトコンベ
 ア、振動フィーダ方式)を開発。同年、韓国より、石炭運搬専用
 船 荷役設備一式を受注。(10,000DWT＝1隻)
 韓国での石炭運搬専用船 荷役設備一式の第1隻目受注と
 なる。
 インドネシアより、セメント運搬専用船荷役設備一式を受注。
 (8,000DWT＝2隻)
 インドネシアでのセメント運搬専用船 荷役設備一式の第1隻
 目(計2隻)受注となる。
 また、2003年に新開発した吸引圧送方式での荷役設備一式
 の受注となった。(吸引圧送(バキューム&圧送)方式のシステム
 としては、2004年の受注と合わせ計3隻目の受注)





SUPERO SEIKI CO.,LTD.

技術とともに歩む

スペロセイキ株式会社

本社：〒803-0185 北九州市小倉南区石原町 189 番地

TEL 093-451-0390 FAX 093-452-3549

東京事務所：〒101-0046 東京都千代田区神田多町 2-3 不動商事本社ビル 6F

TEL 03-5295-3365 FAX 03-5295-3364

URL : <http://www.superoseiki.co.jp>

E-mail: info@superoseiki.co.jp